

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 心室期外収縮に対する12誘導心電図によるアブレーション焼灼成功部位予測に関する後向き観察研究</p> <p>●研究の対象 2011年～2020年に浜松医科大学、福井大学および群馬県立心臓血管センターで心室期外収縮に対するカテーテルアブレーション治療を受けられた方 300名</p> <p>●研究の目的 心室期外収縮に対するカテーテルアブレーション治療には、術前の12誘導心電図でアブレーション成功部位を予測することが重要ですが、これまでの報告では全ての心室期外収縮の起源を高い精度で予測することは限界があります。この研究では、心室期外収縮に対するカテーテルアブレーション治療を受けた患者さんのカルテデータから、心室期外収縮のアブレーション成功部位を予測する新たな指標を見つけることを目的とします。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2025年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（DVD等）に保存し、もしくはコピーした心電図等を紙の状態、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、各機関の研究責任者・研究分担者が保管・管理します。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、12誘導心電図、アブレーションの治療成功部位など</p>
<p>《利用する者》</p>	<p>●機関名および責任者名</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲≫</p>	<p>浜松医科大学 成瀬 代士久 福井大学 多田 浩 群馬県立心臓血管センター 中村 紘規</p>
<p>≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫</p>	<p>浜松医科大学 内科学第三講座 成瀬 代士久</p>
<p>≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)≫</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。</p>
<p>≪資料の入手または閲覧≫</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>≪情報の開示≫</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>≪問い合わせ先≫</p>	<p>※多機関共同研究の場合は、各機関にて連絡先を適宜修正し使用してください</p> <p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 内科学第三講座 担当者： 成瀬 代士久 TEL： 053-435-2682 E-mail： ynaruse@hama-med.ac.jp</p>